

# 方言「幸せます」を 活用した地域ブランド戦略

防府商工会議所 指導課長 山本 進



はじめに

今日、地域活性化の切り札として、その地域のイメージと商品やサービスを高めて、地域外からヒト・モノ・カネを呼び込み、地域活性化に結びつける「地域ブランド戦略」に各地が積極的に取り組んでおり、防府商工会議所でも、防府の知名度と地元の人たちの郷土愛を高めるために、地域の方言「幸せます」を使った地域ブランドづくりに取り組んでいる。

山口県防府市は、日本三天神の一つ防府天満宮を始めとする観光資源が多く、県内有数の工業都市としても栄え、そして豊かな自然にも恵まれており、一言で言い尽くせない様々な特徴がある。しかしながら、恵まれているが故に地元の人になかなかまちの魅力に意識を向け難い面も持つことから、まちが持つ多くの機能を引き出して市内外にアピールすることが求められていた。

高校生が着目した「幸せます」の魅力

そうした中、平成22年にテレビ番組

で、山口県では「幸せます」という言葉が「幸いです。うれしく思います。助かります。ありがたいです。便利です。」などの意味で使われていると紹介されたことで、「幸せます」の方言が全国的に知られるようになった。そこで授業の一環で地域ブランドの商品開発に取り組んでいた地元高校生たちが、「幸せます」の言葉の魅力に着目した。現在は失われつつある言葉であるが、方言の大切さを再認識して、「幸せます」に「幸せが増す」という意味も付け加えて何かできるかもと当所に提案を行った。

当所でも、「幸せます」という言葉のもつ良いイメージを活用して、幸せます商品・サービスは、うれしく思う、幸せが増す等の価値を持った地域ブランドとして定着させて地域活性化にチャレンジする価値があると考え、早速、当所内に知財戦略センターを発足させた。ブランド化の第一歩としてロゴのアイデア出しから始め、デザイナーの協力も得て、「幸せます」という文字に人の笑顔を組み合わせたロゴが誕生した。



企業と地元高校生が共同開発した「幸せますパフェ」



幸せますロゴ

## 多くの人に広がる「幸せます」

現在の「幸せます」を活用した商品開発、サービスの提供は、102件の認定を行うに至っているが、企業、団体、行政等が本ブランドを使用する場合、審査会での認定を必要とし、認定基準は、商品・サービスを使つたお客が「幸せます」と思えるかどうかが鍵となる。その結果、企業の「幸せます」を活用した、オリジナリティ溢れる商品開発、ユニークなネーミングの商品づくりに繋がり、企業価値の向上に結びついている。結婚式場やホテルにおいては観光客の評価も高く、口コミも含めた販売も好調



地元企業も「幸せます」を積極的に活用（写真はブライダル）

で生産が追いつかない状態となる商品も出ている。

当所が実施した「幸せます」の認定企業向けの取組状況アンケートからも、回答のあった65%の企業が「業績に貢献している」と回答。本ブランドを活用したことで「営業がしやくすなつた」、「企業イメージが向上」したとの効果も聞かれている。

実際、「幸せますコーヒー」の開発を行い、地元で大人気となり生産が追いつかないこともある珈琲豆販売店があるが、「最初はのぼり旗を見て、『これはいいなあ』と思つて商工会議所に問い合わせた。漠然とはあるが、『これはいける！』と思つた」と言われるように、ロゴが商品開発の意欲をかきたてた例もある。

## 「幸せます」で地域のみんなを「幸せ」に

取り組みが進むにつれて行政でも、行政サービスの名称や刊行物に「幸せます」を積極的に使用したり、市内各所に「幸せます」

が入った案内看板の設置をしたりするようになった。

また、原付バイクのナンバーへの「幸せます」ロゴの使用、各種



まち全体の「おもてなし」向上のため講習会を開催

大会（防府読売マラソン大会など）での参加賞に「幸せます」商品を提供するなど、多方面での動きも出てきている。

市民や来訪者に関わりのある市内イベントについても、年間のイベントを「幸せますフェスタ」として、イベント会場、店舗、商品、販促、接客全てにおいて「幸せます」での統一コンセプトを図り、「幸せます」ブランドデザインを行うと共に、「幸せます」なまちという地域の魅力を発信している。

このように、まち全体で、防府を「幸せます」のまちとして有名にする取り組みが進められており、平成26年度「全国商工会議所きらり輝き観光振興大賞」では奨励賞を受賞するなど話題を呼び、他地域からも注目を集めている。

今後の展開については、引き続き、官民一体となった地道な取り組みを継続させていくとともに、「幸せます」のことを話せる人を増やし、地域のおもてなし力を向上させて、みんなで地域を幸せにしていくことを目標とする。



「幸せます」ウィーク期間中、防府天満宮石段に「幸せます」700鉢でお出迎え